

平成17年3月期 会社説明資料

平成17年6月



(JASDAQ ・ 2906)

平成17年3月現在

商号 株式会社ホッコク

本社 東京都中央区日本橋人形町三丁目11番10号

代表者 代表取締役社長 青池 保

設立 創業・昭和36年5月 設立・昭和43年4月

資本金 1,432百万円

売上高 2,817百万円

従業員 200名

昭和36年5月	青池保（現社長）墨田区八広に餃子飯店「つたや」を開店。
昭和42年6月	青池社長ラーメン店にフランチャイズシステムを導入し、札幌ラーメン「どさん子」チェーンの本部を設立。墨田区にどさん子両国店を開店しチェーン展開を開始。
昭和43年4月	資本金500万円にて、墨田区八広に北国商事株式会社を設立。
昭和44年12月	葛飾区柴又に本社を移転し東京工場を開設。
昭和46年6月	札幌支社を開設。10月千葉工場（冷凍餃子）を建設。12月札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店500店舗達成。
昭和52年2月	札幌ラーメン「どさん子」チェーン加盟店1,000店舗達成。
昭和56年11月	千葉県船橋市高瀬町（京浜コンビナート内）に冷凍食品工場を開設。
昭和57年2月	日本フランチャイズチェーン協会より日本フランチャイズチェーン協会会長賞を受賞。
昭和60年6月	株式会社味の花の株式を取得し子会社とする。
平成1年4月	「株式会社ホッコク」に商号を変更。
平成2年2月	日本証券業協会の店頭市場（現JASDAQ市場）に株式を公開、資本金を14億3,200万円に増資。
平成6年4月	東京銀座4丁目にDO-SANKO銀座店（直営店）をオープン。
平成10年4月	ホッコク創立30周年。
平成11年5月	東京銀座4丁目のDO-SANKO銀座を業態転向し紅虎餃子房銀座店（直営店）をオープン。
平成15年5月	東京丸の内らーめんみそ膳丸の内店（直営店）をオープン。
平成16年9月	東京都大手町らぁめん麦の家（直営店）をオープン。

当社の企業集団は、当社、子会社(株)味の花及び関連会社札幌北国商事(株)の3社で構成しています。

ラーメンを主に餃子その他の食材を「どさん子」等の商標のもとに展開するフランチャイズ・チェーン店（FC）に販売する他、一般消費者に対しての宅配便を利用した産地直送麺（美食王国）の販売、飲食店の直営及び不動産の賃貸を主な事業内容としております。

当社グループの事業にかかわる位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

1. 食品事業

FC部門、直営部門、直販部門

2. 不動産事業

当社及び子会社(株)味の花が所有する不動産の賃貸

平成17年3月期 決算概要



当連結会計期間のわが国経済は、上期は輸出と設備投資が主導して着実に回復してきましたが、下期には相次ぐ自然災害の発生や原油高などもあって輸出が伸び悩み、景気に減速感が出て、横ばい状態で推移しました。外食業界においては、個人消費はまだ低調で、低価格競争も激しく特に既存店が厳しい状況にあり、引き続き厳しい経営環境となっています。このような状況のもとで、当社グループは現在志向しているフリーブランドの新規出店と不採算直営店の閉店を進めました。9月上旬、現在志向しているフリーブランドのパイロットショップ「らぁめん麦の家」大手町店を東京都千代田区大手町に出店。「どさん子」経営者に対しては「みそ膳」ほか当社の提案するフリーブランドへの転換を推奨しました。製造部門においては、品質管理の徹底と多品種少量生産の生産体制構築に注力し東京工場（製麺）を改装いたしました。

<トピックス>

平成16年9月 東京都千代田区大手町にらぁめん麦の家（直営店）オープン

平成16年9月 成田新東京国際空港に麺粥屋（株味の花運営）オープン

平成17年1月 ラーメン店テーマパーク 原点横浜甲子園（株味の花運営）オープン

平成17年2月 株味の花が東京都昭島市イオン昭島店フードコート内にらーめん味の花オープン

損益計算書（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）

	17年3月期	16年3月期	前期比	備考
売上高	3,275	3,681	89.0%	上期に直営店2店及び子会社直営店1店閉店による減少
売上原価	1,582	1,739	91.0%	
販売費及び一般管理費	1,539	1,662	92.6%	
営業利益	153	279	55.0%	
営業外収益	38	38	99.2%	
営業外費用	21	41	51.7%	
経常利益	170	276	61.7%	
特別利益	0	4	2.8%	
特別損失	26	87	30.5%	前期は閉店による除却損あったため
当期純利益	57	96	60.1%	

貸借対照表（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）

	17年3月期	16年3月期	増減	備考
流動資産	906	1,188	-282	現金等の減少による
固定資産	7,562	7,659	-97	
資産合計	8,468	8,848	-379	

流動負債	951	1,106	-154	借入金の返済が進んだため
固定負債	468	677	-209	長期借入金の返済が進んだため
負債合計	1,419	1,783	-364	上記2つの理由によるもの

資本金	1,432	1,432	0	
資本剰余金	1,292	1,292	0	
利益剰余金	4,418	4,438	-20	
資本合計	7,049	7,065	-15	

キャッシュ・フロー計算書（連結）

株式会社ホッコク

（単位：百万円）

	17年3月期	16年3月期	比較増減
営業活動による キャッシュ・フロー	148	420	272
投資活動による キャッシュ・フロー	58	34	92
財務活動による キャッシュ・フロー	319	508	189
現金及び現金同等物の 増加額	229	53	176
現金及び現金同等物の 期首残高	790	843	53
現金及び現金同等物の 期末残高	560	790	230

セグメント別売上高

(単位：百万円)

セグメント	17年3月期		16年3月期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食品事業	2,978	90.9%	3,369	91.5%	-390	-11.6%
不動産事業	297	9.1%	311	8.5%	-14	-4.5%
合計	3,275	100.0%	3,681	100.0%	-406	-11.0%

食品事業

当社が製造しております麺、餃子、調味料の販売はFC加盟店の減少に伴い売上高減少。直営店の閉店に伴い売上高減少。

不動産事業

当社及び株味の花が所有する不動産を賃貸。新たな空きが埋まらず減少。

平成18年3月期 業績予想



平成18年3月期 業績予想（連結）

株式会社ホック

（単位：百万円）	18年3月期予想	17年3月期実績	増減	備考
売上高	3,217	3,275	-1.8%	
経常利益	194	170	14.1%	
当期純利益	-3,057	57	-	固定資産の減損会計を適用するため多額の損失が見込まれる
EPS（円）	-274.27	5.18	-	
ROE	-	0.8%	-	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

上記の予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

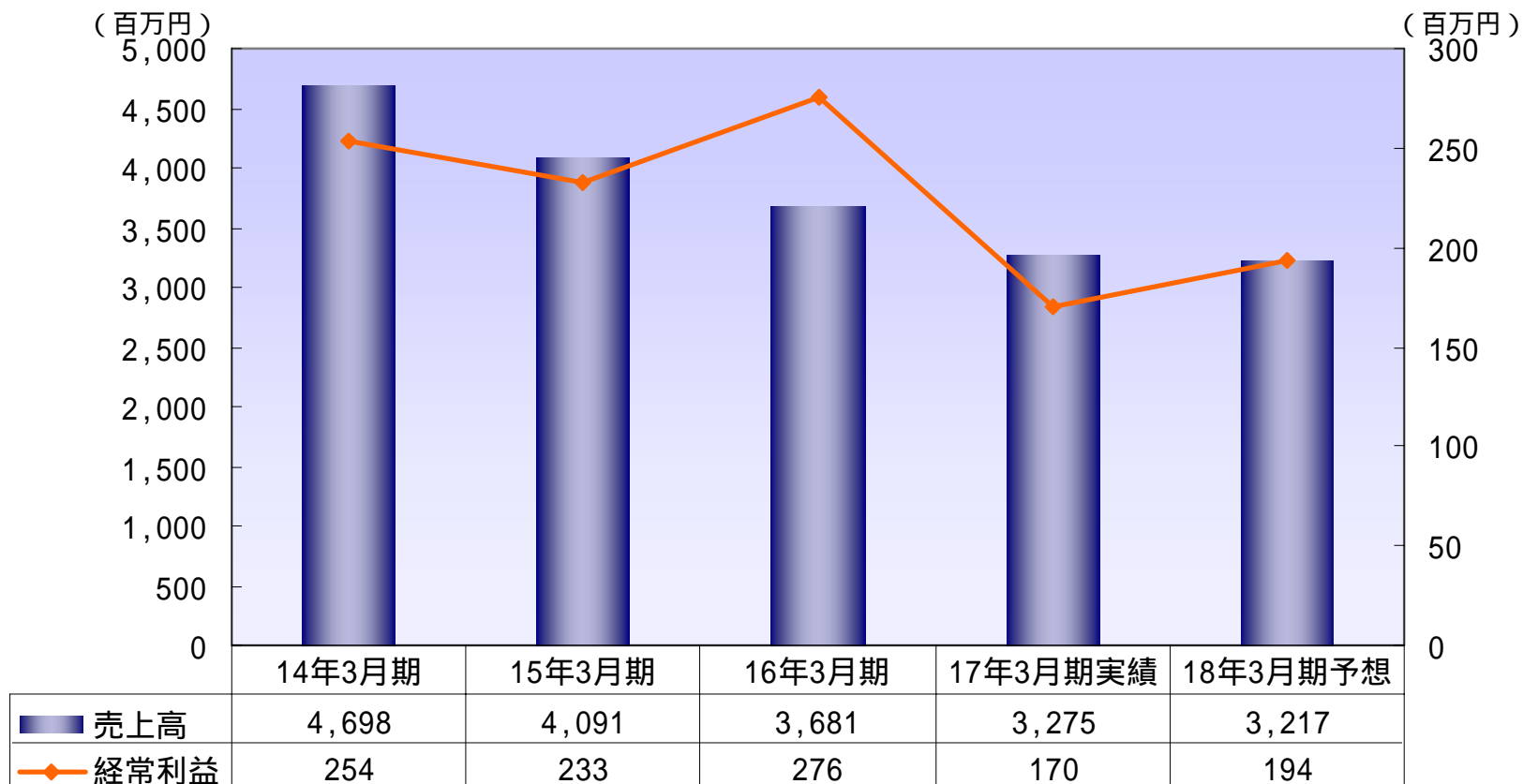
経営方針

当社創業以来の「食を通じて人々の暮らしの中で、愛され、お役に立つ」という経営理念に基づき、基幹事業「どさん子」の安定的発展を図りつつ、食の分野において、直営ならびにFC事業に新業態を確立して、安定的成長を続けて行くことを経営方針としています。

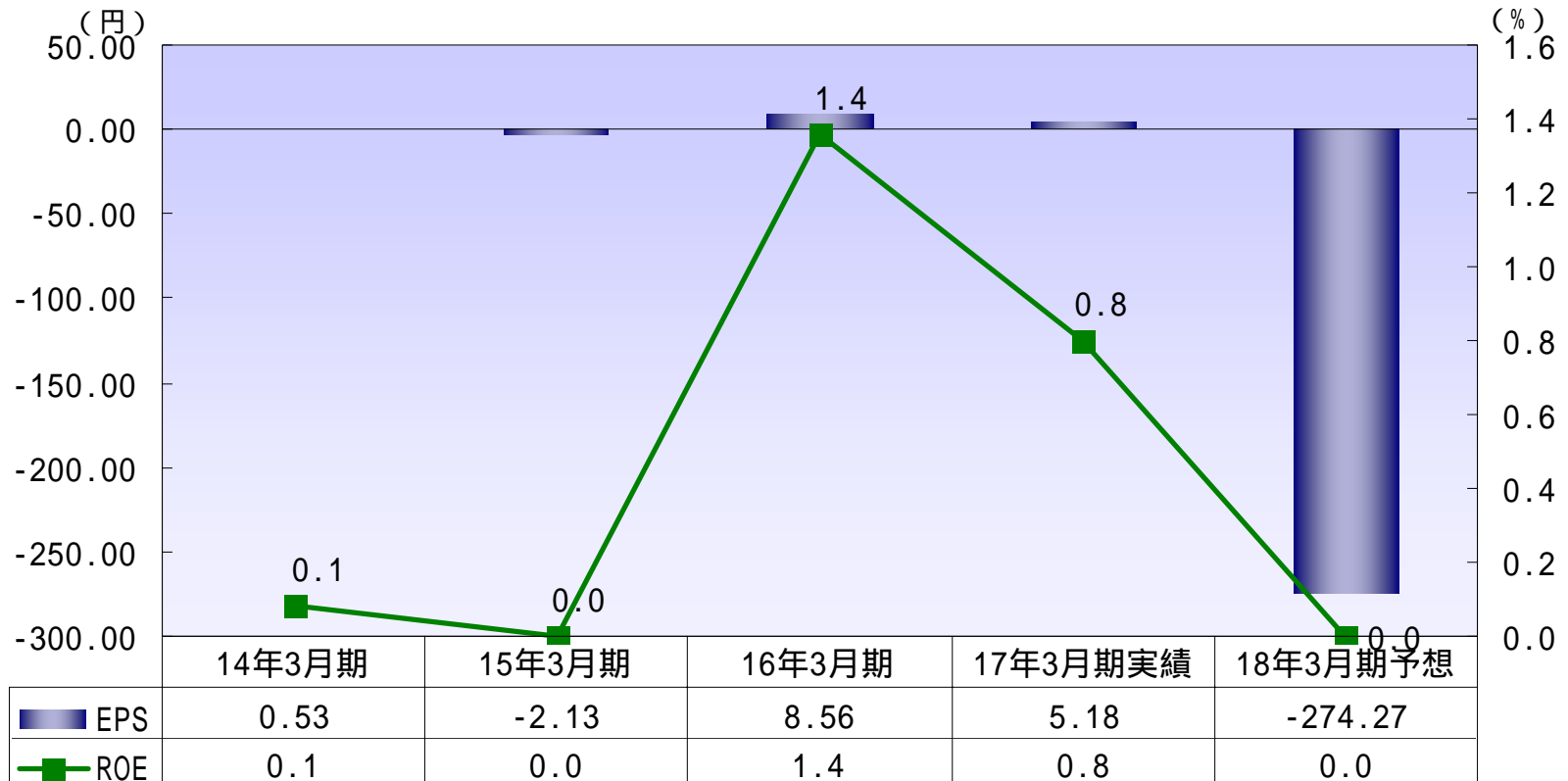
今後の取り組み

売上の増強が急務であり、新業態を確立して、直営繁盛店を作り上げ加盟店の増加につなげることが課題であります。そのため、フリーブランド新事業の確立、収益力の向上、組織の強化及び人材の育成、ラーメン店テーマパークへの取り組みが上げられます。ラーメン店テーマパークへの取り組みについては、直営のラーメン専門店を多様なブランドで出店し繁盛店を作り上げ、それをもって全国各地のラーメン店テーマパークに出店してゆく考えです。

売上高・経常利益の推移（連結）



EPS・ROEの推移（連結）



EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率



総務部 総務課

TEL : 03-5695-2005
E-mail : office@hokkoku.net